

2010年度 追手門学院大手前中・高等学校 学校評価結果

【学校生活・総合】について

校門を入ると明るい笑顔で元気な挨拶が聞こえます。生徒同士はもとより、生徒と教員との間での素敵な人間関係が生まれ、素直で地道に自ら学ぶ姿勢が習慣化しています。学校は良い友人関係を築く場であり「温かて楽しい」と言われています。生徒・保護者の満足度は、ここ3箇年間変化なく良好で、担任指導や教科指導も評価が高くなっています。穏やかな落ち着いたアットホームな学校生活となっているようです。

【学習指導】について

教育改革の成果が待たれる59期高校3年、その成果を出すことを第一義とした取り組みを実施しました。現高校3年生を始めとした学習指導とその工夫や指導体制と大学進学への取り組みは、少しずつ評価が得られ生徒の学習理解力も高まり、模擬試験の偏差値が順調にアップし、京阪神難関国公立大学現役合格の目標達成も目前です。「受験学習クラブ」では、放課後の学習や日曜・祝日も登校して自学自習に励む生徒が多く、向上心・向学心も旺盛で、意欲的な学びが楽しみとなり成績アップに繋がっています。一方、生徒間の成績の差が見られ、日々の家庭学習の習慣化や基礎学力を定着するための学習指導は今後の課題であります。

【生活指導】について

ここ3箇年継続して、生徒指導面での評価が上昇し全学年で高い評価を頂いています。温かい中にも信頼ある厳しい指導が理解され、生活習慣の確立や自律心の養成を目的とした日々の細やかな生活指導による学校生活が教育環境の整備とも相俟って、次のような状況を生み出しています。すなわち、校則を遵守する姿勢も習慣化し礼儀やマナーにも反映し、協力姿勢・学習姿勢や学習意欲も見られます。ことある毎に、教育理念に関わる指導や自校教育による名門伝統校で学ぶことの「感謝」と愛校心の育成教育を進めている事が、「社会有為な人材」の育成にも繋がり、高学年ほど指導の成果が定着しつつあります。

【行事・クラブ活動】について

大学進学結果を第一義と考える教育目標を実践する中で、授業時数やクラブ活動のあり方について、多くの考えをお聴きしています。熱意ある教員の指導力により、年々満足度が上昇しています。本校の特色として、大学進学のみ偏ることなく、情操教育や人格教育にも活きる体験的な学校行事やクラブ活動への期待感の根強さも感じます。生徒達のより良好な人間関係の構築、そして特性・個性を伸ばす「不易な教育」も精選検討し、より良い内容の教育の推進を考えています。

【進路指導】について

大きな課題である大学進学結果を出す教育改革の推進から6年、59期の先進的教育実践が満足度にも表れ、「将来の進路や生き方」や「進路・学習指導」が懇談に生かされていると評価を頂いています。教科指導の工夫や学習指導の熱心な取り組みについての自由記述も多く見られ、指導力の向上とともに進学結果の向上が楽しみとなっています。ただ、日曜・祝日登校の自主学習生徒は多くなっているものの、一方で生徒間に学力差や学習意欲の差が見られます。学習の習慣化と定着学習システムの点検と検討により、学習指導や進路指導のあり方を学年・教科で検討する事が次への課題でもあります。

【保護者連携】について

考査ごとに定例とした三者懇談の指導体制も制度として定着。学年の指導方針や学級担任とのコミュニケーションについては、学年や学級担任間での差が如実に出る結果となりました。一方で、教員の熱意や教科指導の工夫、個々の生徒への温かて的確な指導の部分ではご評価を頂いています。改善点として、一致した指導性の他、個々の生徒の様子をしっかりと見つめたその時々での即座の指導および日々の何気ない語りかけを心掛け、より深く強い

人間関係を構築することで担任指導への信頼を得て悩みの相談相手となるよう励みます。また、保護者との連携をより強化し、全教員が同じレベルで生徒のために事前指導に努めます。

【施設・安全管理】について

本館完成により、立派な施設・設備が整い、更なる学習環境の整備と点検を推進してきました。創立60周年の今年、多数の卒業生が同窓会を兼ねて来校され、新施設完成を喜んで頂いています。教育環境の充実の結果、生徒達の学習環境への満足度は高まり、学習意欲や学習姿勢や礼儀・マナーの向上となりました。

教育内容の充実と成果への期待のこの時期、一層安心安全を心掛けます。南館老朽化を踏まえた中学教育環境の適正化を考え、新年度から2箇年で、南館リニューアルを計画しています。

【次年度の改善と取り組み】について

特性を伸ばす心の育成のための「心の教育」を基盤と考え、特別活動・道徳教育や学校行事を通じて、生徒の心身の錬磨や人格の形成を図ります。加えて、教育理念「自彊」精神に基づく、忍耐力のある我慢強い精神力に長け、智情意にバランスに秀でた豊かな人間性を考えた進学教育の推進と本年の成果の継続化が最重要と考え、事業内容を総点検しつつ計画を進めます。

温かで面倒見の良いきめ細やかで丁寧な「先取りせず」じっくり取り組む定着学習が、生徒達の自信となり、「笑顔を絶やさず伸ばす元気な追手門大手前」として評価されています。これを引き継ぎ、教育改革の成果である「大学合格数増」の教育力の評価を募集戦略にも反映したいと考えています。

- (1) 教育改革の結実と更なる継続推進と点検
学校行事他の検討と「心の教育」の具体的内容の検討と推進
- (2) 南館のニューアル
- (3) 生徒募集・広報活動事業
大学進学実績の向上とその教育力を元とした広報戦略・募集活動と定員確保
- (4) 国際交流・国際教育の推進
- (5) 教員人事異動・研修の実施と推進
- (6) 自校教育を教育課程へ導入
- (7) 生徒・保護者の満足度の向上